



取扱説明書 (保証書兼用)

VQC06-03-VH15-05

品名 小便器自動洗浄器 フラッシュ Boy

型式 VH-15

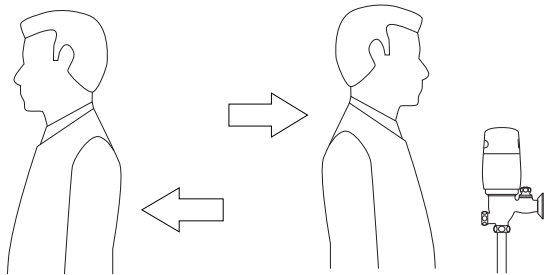
このたびは、自動水栓デルマンをご購入頂き、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。なお、本取扱説明書の内容及び製品の仕様については、予告なく変更する場合がございます。

1. 安全上のご注意
2. 各部の名称
3. 製品仕様
4. 使いかた
5. 流量の調節
6. 電池交換の方法
7. 各機能の設定
8. お取り付け方法
9. お手入れ方法
10. こんなときは？ (よくあるご質問)
11. 保証規定
12. 製品保証書

4. 使いかた

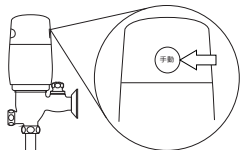
基本動作

本体の前に立つと、センサが感知して洗浄（前洗浄）を行います。その後、一定時間が経過した後に離れると、自動的に洗浄（本洗浄）を行います。



手動スイッチによる洗浄

本体の背面の手動スイッチを1秒以上長押しすると、洗浄が行われます。清掃の時などにご活用ください。



※前洗浄が「無」の設定の場合は、前洗浄は行われません。各機能の設定については「7. 各機能の設定」を参考にしてください。

※本体の前に立つ時間が短い（8秒以下）場合は、本洗浄は行われません。

※黒い衣服は感知しにくいことがあります。

※設備保護のため、使用していない時にも水が流れることがあります。

1. 安全上のご注意

ご使用前に『安全上のご注意』をよく読み、正しくご使用ください。

| | | |
|--|-----------|---|
| | 警告 | 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。 |
| | 注意 | 注意事項に反した取扱いをすると、使用者に傷害または物的損害が生じる可能性があることを示しています。 |
| | 禁止 | 記号は禁止の行為を示しています。記号の中の図は禁止事項を告げています。（左図の場合 分解禁止） |

注意

※本製品は水道水でご使用ください。水道水以外でご使用になると故障・破損の原因となります。

※新築・改築または既存の蛇口を取外して本製品を取付ける際は、必ず空流し（水道管の中のサビ等の異物を除去する作業）を充分に行ってからお取付をお願いします。※本製品は寒冷地仕様ではありません。凍結の恐れがある場所でのご使用の際には、必ず凍結防止ヒータなどを併用し、凍結が生じないようにご注意ください。

※本製品は屋外や直射日光が当たる場所ではご使用になれません。

※電気が切れた状態で長い期間ご使用になると、電池の液漏れが発生し、本体の故障の原因となることがあります。電池残量が少なくなるとセンサ窓のLEDが点滅し始めるため、点滅を見かけたら早めの電池交換をお願いします。

禁止

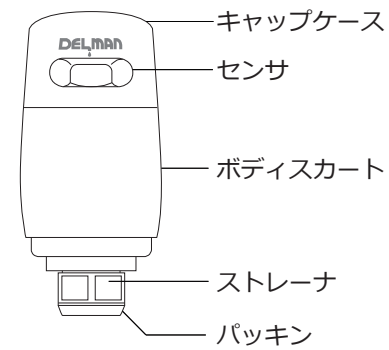
※電気製品ですのでコントローラ部に直接水をかけないでください。

※製品を分解・改造しないでください。発熱・漏電・火災の原因となります。

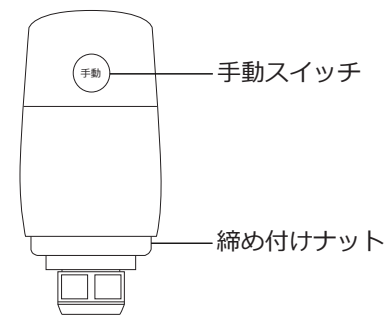
※浴室など湿気が多い場所でのご使用は、故障の原因となるので避けてください。

2. 各部の名称

【正面】

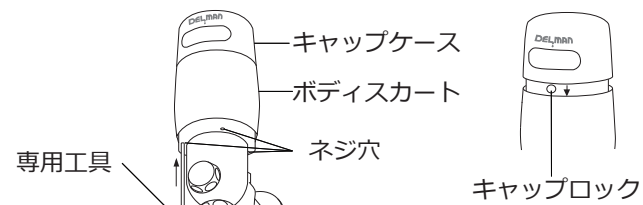


【背面】

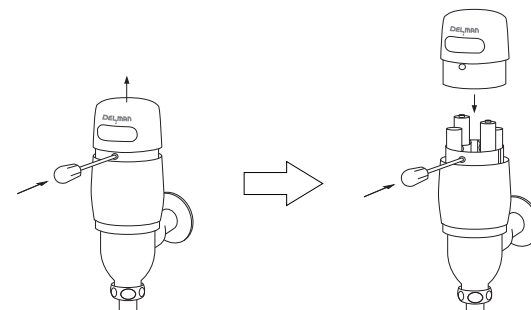


6. 電池交換の方法

①ネジ穴に付属の専用工具（2ミリ六角レンチ）を差し込み、キャップブロックが見える状態になるまでネジを緩めてボディスカートを下げます。3ヶ所あるネジ穴のうち複数のネジ穴で締められている場合は、その全てのネジ穴でネジを緩めます。



②専用工具でキャップブロックを押しつけて、キャップケースを引き抜きます。正しい装着方向で乾電池を装着し、六角レンチでキャップブロックを押しつけて、キャップケースを再度装着してください。



注意

※同一メーカーのもので新品の単3アルカリ乾電池4本をご使用ください。

※マンガン乾電池、オキシライド乾電池、充電式電池には対応していません。

3. 製品仕様

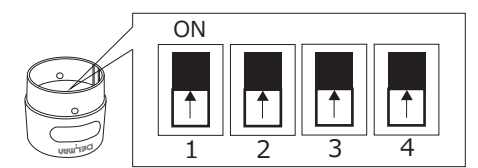
| | |
|--------|--|
| 電源 | DC6V (単3アルカリ乾電池4本) |
| 電池寿命 | 約5年 (1日100回前洗浄「有」時 ※) |
| 耐圧 | 1.75MPa 1分間 |
| 使用圧力範囲 | 0.05 ~ 0.75MPa |
| 使用温度範囲 | 1 ~ 40℃以内 |
| 使用水温範囲 | 1 ~ 40℃以内 |
| 使用流体 | 上水 (氷結、ゴミ等の異物の混入がないこと) |
| 感知距離設定 | 400mm・600mm 切替え方式 ※ |
| 前洗浄機能 | 有 (2秒)・無 切替え方式 |
| 本洗浄機能 | 4秒・6秒・9秒・12秒 切替え方式 |
| 手動洗浄機能 | 手動スイッチを1秒長押しすると洗浄 |
| 保守洗浄機能 | 最終使用後8時間ごとに自動洗浄 |
| 凍結防止機能 | 気温3℃以下になると15分ごとに洗浄 |
| LED表示 | ◆電圧低下時 →赤色LED点滅 (3秒に1回) ◆異常検知時 →赤色LED点滅 (1秒に1回) |

※電池寿命は、ご使用環境等により変動することがあります。

※感知距離は、白紙を基準としたものです。

7. 各機能の設定

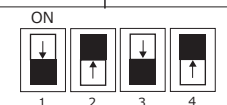
キャップケースの裏側にあるディップスイッチの切替えにより、下記の設定をすることができます。キャップケースの取外し方法については、左記「6. 電池交換の方法」を参照してください。



ディップスイッチ部 拡大図 ※出荷時は全てON (上)

| スイッチ番号 | 1・2 | 3 | 4 |
|--------|---------|-------|----------|
| 設定項目 | 本洗浄秒数 | 前洗浄 | センサ距離 |
| スイッチ位置 | 4秒 | 有 | 40cm |
| | 6秒 | | |
| | 9秒 | 無 | 60cm |
| | 12秒 | | |

【例】 本洗浄9秒、前洗浄なし、センサ距離40cmの設定にしたい場合、右図となります。

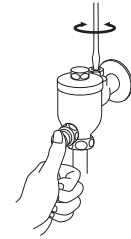


8. お取り付け方法

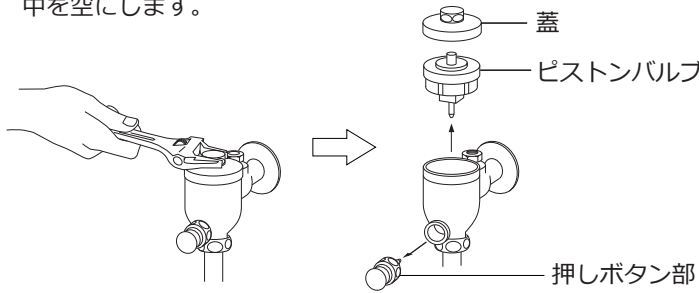
※イラストはTタイプのもので

お取り付け作業前の準備

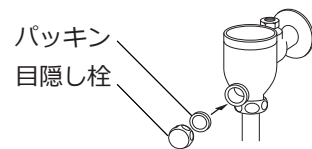
①押しボタンを押しながらマイナスドライバで止水栓の開け閉めを繰り返し、赤水やサビなどが出払って、水がキレイになってから作業を開始してください。



②止水栓を閉め、モンキーレンチなどでバルブの蓋・押しボタン部を取外します。また、ピストンバルブも抜き取り、バルブの中を空にします。



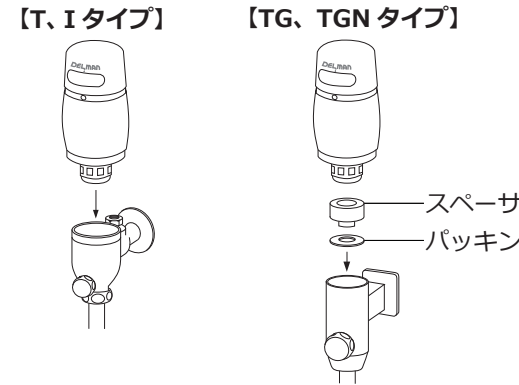
③押しボタンが付いていた場所へ、付属の目隠し栓を取付けます。必ずパッキンを入れて取付けてください (TG、TGN タイプの場合はパッキンはありません)。



❗
※①の空流しが不十分な場合、動作不良などの故障原因となることがあります。

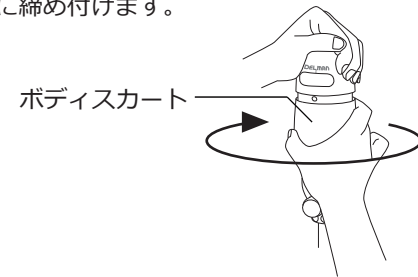
本体の接続

④本体を垂直に差し込みます。**TG、TGN タイプの場合は、必ず付属のスペーサとパッキンを下図の位置に入れてください。**



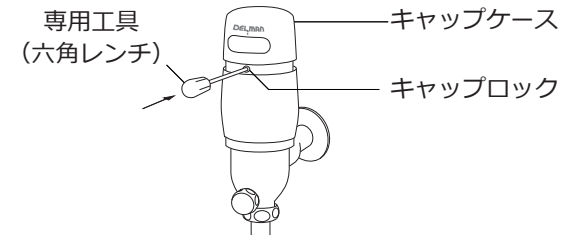
❗
※ TG、TGN タイプでスペーサとパッキンが正しく装着されていないと、水漏れの原因となります。

⑤ボディスカート部のみを回転させ、センサ窓が正面に向くように締め付けます。

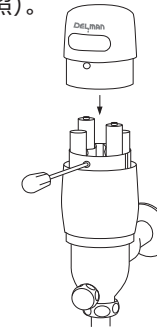


電池の装着

⑥付属の専用工具 (六角レンチ) でキャップロックを押しつけてキャップケースを引き抜きます。



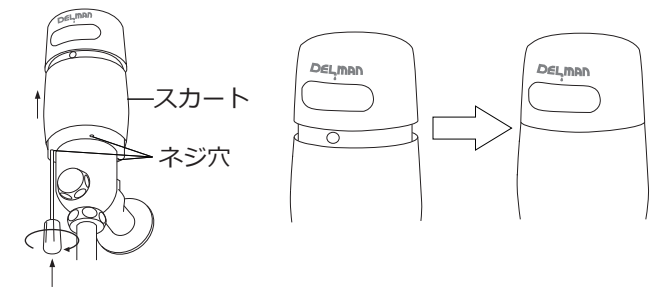
⑦正しい装着方向で乾電池を装着し、六角レンチでキャップロックを押しつけて、キャップケースを再度装着します。また、各機能 (本洗浄時間、前洗浄の有無、センサ距離) の設定をしたい場合は、キャップケース裏面のディップスイッチで設定してください (7. 「各機能の設定」を参照)。



※キャップの着脱の際には、六角レンチはキャップロックに押しつけてのご使用になります。回転させてのご使用ではございませんので、キャップロックに対して大きさ (対角) が異なりますが、問題ございません。

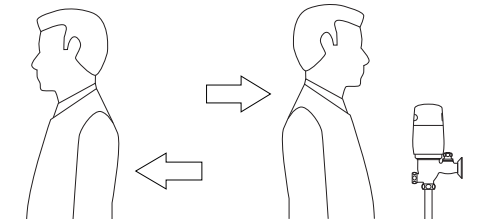
スカートの締め上げ

⑧本体下部のネジ穴に付属の六角レンチを差し込み、キャップケースとボディスカートがあたるまで締め上げます。必ず**3ヶ所あるネジ穴のうち2ヶ所以上**を確実に締め上げてください。



漏れ・動作確認

⑨止水栓を開け、本体とバルブの接続部などから水漏れがないことを確認してください。また、基本的な動作の確認をしてください。



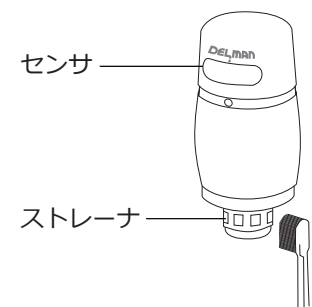
9. お手入れ方法

センサのお手入れ

週に1~2回程度、センサの表面を柔らかい布などで拭いてください。汚れがひどい時は中性洗剤を薄め、布などに含ませて拭き取ってください。次に水を含ませた布をよく絞って洗剤を拭き取り、最後に乾拭きしてください。

ストレーナの清掃

本体の給水側にストレーナ (金網) が設けられており、内部への異物の侵入を防いでおりますが、ここに異物が堆積すると、水の出る量が減少し十分な機能が発揮されません。1ヶ月に1回程度、本体を取外し、ブラシ等でストレーナを清掃してください (本体の取外し方法については、「8. お取り付け方法」をご参照ください)。



10. こんなときは? (よくあるご質問)

| 症状 | 確認項目 | 処置方法 | 参考項目 |
|------------------|------------------------|--|------|
| 水が出ない | 電池消耗 (LED 点滅) | 電池を交換してください | 6 |
| | 電池の装着方向 | 装着方向を確認してください | 6 |
| | センサ窓の汚れ | センサ部を清掃してください | 9 |
| | 止水栓が閉じている | 止水栓を開放してください | 8 |
| 水量が少ない | ストレーナのゴミ詰まり | ストレーナの清掃をしてください | 9 |
| | 止水栓が開いていない | 止水栓を開放してください | 8 |
| | 本管の水量が少ない | 本体を取外し、本管の水量を確認してください。 | 8 |
| 水が止まらない | 本体の接続 | 本体とバルブの接続をもう一度確認してください | 8 |
| | スペーサの入れ忘れ (TGN タイプの場合) | スペーサとパッキンが正しく装着されているか確認してください | 8 |
| 漏水 | 本体の接続 | 本体とバルブの接続をもう一度確認してください | 8 |
| 水が止まらない (チョロチョロ) | 電磁弁内のゴミ詰まり | 電磁弁内に異物 (ゴミ等) が侵入している可能性があります、弊社へご連絡ください | ※ |
| LEDが点滅 (3秒に1回) | 電圧低下警告 | 電池交換をしてください | 6 |
| LEDが点滅 (1秒に1回) | 障害物など異常検知 | 障害物を除去してください | 8 |

※上記方法で改善されない場合やご不明な点は、弊社サービス窓口へご連絡ください。
株式会社バイタル サービス窓口 0267-62-4532

11. 保証規定

- 自然故障、あるいは正常な使用状態において故障が生じた場合は、お買い上げより1年間、無償にて修理をおこないます。但し付属品、梱包類、外観上の汚れ、サビ等は含まれません。
- ご贈答品や移転の場合のアフターサービスにつきましては、事前にお買い上げ店にご相談ください。
- 保証期間中であっても次の場合は有償となります。
 - ①屋外でのご使用や誤ったご使用方法、あるいは不注意によって生じた故障や損傷。
 - ②凍結による破損・不具合。
 - ③不当な修理や改造によって生じた故障や損傷。
 - ④取扱説明書に基づかない施工による損傷・不具合。
 - ⑤適切なご使用、維持管理を行わなかったことによる不具合。
 - ⑥AC 式製品における異常な電圧、指定以外の電源 (電圧・周波数) を供給したことによる故障、並びに周辺機器などの外部からの電磁波等による不具合。
 - ⑦消耗部品 (電池・パッキン・吐水部品等) の劣化や破損、またはそれらに起因する不具合。
 - ⑧火災、風水害、地震、雷、その他天変地異ならびに公害、塩害、異常気象など外部要因によって生じた故障や損傷。
 - ⑨開閉弁に水垢や化学物質、その他異物が付着したことによる不具合。
 - ⑩配管内の異物やゴミ等に起因する動作不良や吐水量の減少。
 - ⑪保証書の紛失、あるいは必要事項の未記入、または字句を勝手に訂正された場合。
- 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan)

12. 製品保証書

本書は下記に明示された期間において、左記保証規定における無料修理をお約束するものです。お買い上げの際に必要な事項をご記入ください。記入のないものは無効となる場合があります。なお、記載されたお客様の個人情報は修理対応の目的以外では使用いたしません。本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

| | | | |
|----------|-----|--------|------------|
| お客様 | ご芳名 | TEL | |
| | ご住所 | 都道府県 | 区市郡 |
| 販売店 | 社名 | TEL | |
| | | 都道府県 | 区市郡 |
| 保証期間 1年間 | | 品名 | デルマン VH-15 |
| お買い上げ年月日 | | シリアル番号 | |

株式会社 バイタル

〒385-0034 長野県佐久市平賀 4888
TEL 0267-62-4537
FAX 0267-62-4626
E-mail info@vaital.co.jp

故障・修理等お問い合わせ
→サービス窓口 直通番号

TEL 0267-62-4532
FAX 050-3730-9487

デルマン 検索